

令和6年能登半島地震復興支援
川崎市青少年復興応援隊 活動報告会

入場
無料

伝えたい 能登の「今」と 私たちが 「今」できること

令和6年1月、能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。
川崎市社会福祉協議会では「川崎市青少年復興応援隊」を募集し、高校生34名と大学生28名が能登半島へ赴きました。
今後の地域福祉を担う若い世代が現地を訪れ、被災地の状況を視察し、現地学生とともに能登の子どもたちにあそび場を提供するボランティア活動を行いました。
被災地の様子や活動報告のほか、川崎市で災害が起きた時に何ができるのか、今から備えるべきことについて学生が感じて考えたことをみなさんに伝えます。

日時 **令和6年12月26日**(木)

開演 **18:30** (開場 18:00) ~ **20:30** 終了予定

会場 **高津市民館大ホール**

(川崎市高津区溝口 1-4-1 ノクティ2 12F)

ファシリテーター：黒岩亮子氏(日本女子大学人間社会学部社会福祉学科准教授)

コメンテーター：佐藤広崇氏(一般社団法人SSK理事/移動式あそび場全国ネットワーク所属)



アクセス



主催 **社会福祉法人川崎市社会福祉協議会** 後援 **川崎市**

【問い合わせ先】川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター
TEL: 044-739-8718 Mail: v-center@csw-kawasaki.or.jp